

三菱オゾン高度浄水処理設備 臭気のないおいしい水を供給

日光市殿

二荒浄水場、丸山浄水場(栃木県)

処理能力：二荒浄水場2,000m³/日、
丸山浄水場3,500m³/日

処理目的：異臭味除去

オゾン発生量：二荒浄水場360gO₃/h×1台、
丸山浄水場360gO₃/h×1台

供用開始：昭和62年8月



中禅寺湖

オゾンによる 高度浄水処理について

栃木県日光市の二荒浄水場と丸山浄水場は、華厳の滝で有名な中禅寺の湖畔にあり、中禅寺の湖を水源として中宮祠地区に上水を給水しています。中宮祠地区は毎年多くの観光客が訪れる日光国立公園内にあり、四季折々に変化する山、湖、滝、溪谷に代表される美しい景観はすばらしいものがあります。このふたつの浄水場では、1981年6月に藻類による臭気が発生して以来、毎年水道水に臭気が発生するため、臭気のないおいしい水を供給することを目的として1987年6月にオゾン処理設備と活性炭処理施設を組み合わせた高度浄水処理設備が建設されました。



丸山浄水場全景



オゾン発生装置



二荒浄水場全景

